

令和3年度 茨城県地域就職氷河期世代支援加速化事業 効果検証

(1) 事業概要 ※別紙1

就職氷河期世代の正社員化を促進するためには伴走型の支援が必要であることから、地域就職氷河期世代支援加速化交付金を活用し、茨城県が県内6カ所で設置・運営している「いばらき就職支援センター」において、専任の相談員を7名配置し、就職氷河期世代の求職者にキャリアカウンセリングや合同就職面接会などの就職支援サービスを提供することで、正社員就職を支援する。

(2) 効果検証

○交付対象事業の重要業績評価指標（KPI）実績

指標名	令和3年度目標値	令和3年度実績
「いばらき就職支援センター」において就職支援を実施した氷河期世代の者*の正社員就職決定件数（件）	70	77

※2021年4月1日時点で35～50歳の者

○取組について

- ・いばらき就職支援センター（全6カ所）において、就職氷河期世代向けの相談窓口を設けて、相談対応を行った。

令和3年度実績	実利用者数	就職決定者数	うち、正規雇用
全体	2,917	924	224
うち、氷河期世代*	1,018	307	77

※2021年4月1日時点で35～50歳の者

- ・就職氷河期世代等を対象とした合同就職面接会を7回\*開催し、地元企業とのマッチングを行った。

※計画9回、うち2回が緊急事態宣言により中止。

実績	回数	参加企業数	参加者数	就職決定者数
令和3年度	7回	120	214	14

○取組効果について

- ・新型コロナウイルス感染症の影響が和らぎ、来館者数がコロナ以前近くまで回復していたため、正規就職件数を達成できた。令和4年度も事業の広報を行い、就職氷河期世代の利用を促したい。
- ・なお、経済の先行きの不透明感から企業に厳選採用の傾向がみられることから、引き続き、きめ細やかな相談対応等により、利用者自身が望む職を得られるように対応を行う。

(3) 公表について

本効果検証等を茨城県ホームページ上で公表する。